

名前：カドウカ プラブ サラン  
国籍：ネパール  
年齢：27 歳  
好きな言葉 “頑張ろう”



ネパールには山や寺が多く、首都のカトマンズは人よりも神様が多く住んでいるので神様の町と言われています。仏教の神様ブッダもネパールのルンビニという場所で生まれました。

ネパールは祭りが多く、年間 50 以上あります。ヒンドゥー教の人が多く、祭りの中でもダサインとティハールが一番有名です。

私が中学生の時、日本の漫画と映画は大変人気がありました。高校卒業後、友達と一緒にいった日本語のクラスで、日本語は面白いと思いました。自分の知り合いも住みやすい場所だと勧めてくれたので、2011 年に鳥栖にある日本語学校に入学しました。鳥栖に来てアルバイトを始めた時、真面目でとても優しい日本人を見て驚きました。卒業後は、市外の日本語学校で動いています。自分の留学経験を活かして、留学生の生活指導などを行っています。

自分の夢は、留学生一人一人を大切に彼らの夢が叶うように頑張ることです。日本とネパールのつなぐかけ橋になりたいです。

日本語学校の理事長がいつも学生に「できない、諦めたいと思ったら自分の両親の顔を思い出してください」と言います。この言葉でいつも自分も頑張ろうという気持ちが出てきます。



ネパールの寺・パシュパティナート